



これは、建物火災の出火原因の上位5位です。  
皆さんのお宅でも、  
火の元を再点検し、家の周りに燃えやすい物を置かないなど、  
火災予防に努めましょう。

※出典：総務省「平成28年(1月～12月)における火災の状況(確定値)」  
建物火災20,991件の出火原因別の火災発生状況

# 春の火災予防運動

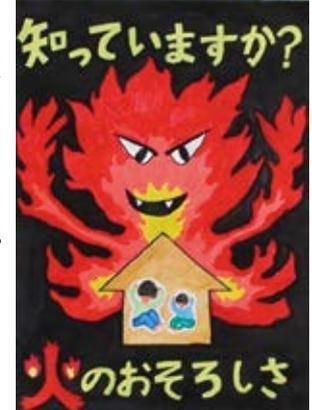
3月1日(木)～7日(水)

全国統一防火標語  
「火の用心 ことばを形に 習慣に」

問合先 消防本部予防室 (☎82-9492)

## ◆防火ポスター優秀賞の作品

※この作品をA2判のポスターにして、市内事業所などに配布します。



井田川小学校4年 二村航大さん

### ◆サイレンの吹鳴 <3月1日(木) 午前7時>

市民の皆さんに、火災予防運動の周知を図るため、サイレンを吹鳴します。火災と間違わないようにお願いします。

### ◆住宅防火指導 <太森町、田村町のお宅を消防職員が訪問>

太森町、田村町のお宅を消防職員(消防活動服を着用、消防手帳を携帯)が訪問し、防火に関する相談、火気使用器具などの点検指導を行います。

### ◆住宅用火災警報器の設置促進 <設置済みシールを交付>

市内すべてのお宅に住宅用火災警報器を設置するように消防職団員が訪問し、設置指導を行っています。



### ◆平成29年の火災概要

平成29年の火災は25件で、前年に比べ6件減少しました。

建物火災の中には、火災警報器が有効に作動したため火災を早期に発見し、大事に至らなかった事例も確認されています。

項目		平成28年	平成29年	増減
火災件数	建物(住宅)	9(5)	6(4)	-3(-1)
	林野	1	0	-1
	車両	6	7	+1
	その他	15	12	-3
	合計	31	25	-6
死傷者	死者(人)	1	0	-1
	負傷(人)	2	3	+1

## 少年消防クラブ員を募集します！

ともに学び、ともに体験し、様々なことにチャレンジしてみませんか？

少年消防クラブは、放水体験、ロープの結び方、応急手当の方法、防災キャンプなどの体験を通じて、消防・防災に関する知識を身に付け、将来の地域防災を担う子どもたちを育成しています。

**応募資格** 市内在住の小学4年生～中学3年生(新年度)

**募集人数** 25人(先着順)

**申込期間** 3月1日(木)～30日(金)

**申込方法** 申込用紙に必要事項を記入の上、消防本部予防室へお申し込みください。

※活動内容など詳しくは、消防本部ホームページをご覧ください。また、消防本部予防室へお問い合わせください。

